



男女共同参画事業の一つとしての国会見学に参加。
市民協働課の鈴木課長と一緒にの河野さん

清流

河野節子を育てる会

千葉県香取市小見川1025
電話 0478(83)1928
発行責任者 和田 澄子

ホームページ
<https://kohno-setsuko.com/>



十月中旬まで夏日が多くあり、やつと朝夕秋らしい風が吹く頃となりました。皆様いかがお過ごしですか？寒暖の差が大分出て来ましたが、紅葉も進んだ事でしょう。例年より十日以上遅いと言う事です。秋は、文化・行楽・スポーツと楽しみの多い季節です。十一月は各地で秋の行事が開催されるようです。市内も賑わう事と思います。ある日、部屋の整理をしていた時、写真の入っている箱を見つけました。結構古い物もあり、懐かしうその時々を

思い出し見始めました。楽しい事、悲しい事、嬉しい出会い、寂しい別れ等々。長く生きていくので、様々な経験、思い出沢山あります。そしてあつて良かったと思います。又、何年かして別の写真を見つけない出の時を楽しみたいです。と思いました。
「清流」第99号をお届け致します。
秋が深まり冬に向く季節です。お風邪など召しませぬようお気をつけ下さいませ。
(和田)

9月議会報告

8月27日から9月20日までの25日間会期で開かれた9月定例議会には、香取市一般会計補正予算他12議案、諮問案件2件、報告案件9件の他、令和5年度の決算認定12案件が提出され、議案については全て可決、決算についても全て認定されました。

議案第1号は香取市一般会計補正予算(第2号)で、歳入歳出それぞれ15億2311万3千円を追加し、予算の総額を389億292万円とするものです。

一般会計補正予算の主なもの
*シティプロモーション事業—508万円(香取市内地域の多様性を尊重したスローライフ推進や、メディアを活用したシティセールス事業を委託)
*循環バス運行事業—1002万1千円(佐原および小見川市街地ルート、新島および山田—小見川ルート)の朝一番の運行業務委託料)
*乗り合いタクシー運行事業

—620万9千円(小見川地区乗り合いタクシー後半期分の運行業務委託料)
*UIJTアーン起業・就業者等創出事業移住支援金—400万円(都内からの移住家族1件300万円+子供1人100万円補助)
*防犯対策事業—30万円(条例制定に準じて犯罪被害者見舞金を予算化)
*放課後児童クラブ運営事業—573万7千円(山田児童館のトイレ洋式化他洋式トイレの温水装置25か所)
*生活環境整備事業—1200万円(省エネ家電の購入に上限5万円の補助金支給第2弾、受付開始は11月予定)
*土地改良事業—3千万円(堀之内地区の基盤整備)
*観光振興対策事業—466万1千円(小野川周辺の街歩き回遊性向上調査業務委託)
*公園維持管理費—603万円(城山公園木製階段修理、城山、十間川、アジサイ緑地、佐原公園の樹木選定、伐採等)

令和5年度決算は黒字

次年度の予算編成をするには、前年度の決算をしつかりと審査し、その結果、無駄を省き、有効な政策に予算付けができるよう提案できるのが決算審査特別委員会です。9月定例議会では、9月9・10・11日の3日間に渡り各部署の決算審査が行われました。

令和5年度の決算は、実質収支21億7025万9258円の黒字で、そのうち10億9千万円は財政調整基金(いわゆる貯金)に積立てられます。令和5年度は基金取り崩し額9億8千万円で年度末の財政調整基金残高は68億3924万8267円です。

香取市の財政力指数は、0.50%ですから財源の約半分は交付税や国、県支出金などに依存している状況です。

歳入決算の特徴は、個人市民税が減少し、固定資産税が前年度より約700万円増額。地域おこし協力隊を積極的に受け入れたことなどに伴う特別交付税が約1億1400万円増加。

ふるさと香取応援寄付金に力を入れた為、約2億600万円増加。

国庫支出金については、新型コロナウイルス感染症対応の地方創生活性化整備事業に係る社会資本整備総合交付金がなくなつたため減額。

市債についても佐原駅周辺地区活性化整備事業の完了に伴

ってこの事業に係る起債額約11億1300万円の減額。
令和5年度末の市債残高は、一般会計、特別会計合わせて601億544万9562円ですが、合併特例債や臨時財政対策債など国からの交付税措置される額、269億7715万9013円を除く実質の市債残高は、331億2829万549円です。

主な質疑、意見から
*水質汚濁防止対策事業—PFAS(有機フッ素化合物)の検査結果は？

答 国の指針値は50ナノグラム。R3年に県が公共下水道と地下水を調査。小野川、栗山川、黒部川での調査では指針値以下。今後国の動向を見ながら、県と組んで必要な調査をしていく予定。

*橋ふれあい公園の利用者数は？

答 パークゴルフ場目標人数2万人に対し、12380人(62%)

キャンプ場目標人数1万2千人に対し、3195人(27%)

テラスサンサン4万2366人(目標より2万人以上増)

今後施設としては魅力あるフェスやイベントを企画したり、利便性向上も考慮する。

*短期人間ドッグ上限を3万円に上げての効果は？

答 助成金利用者が増加。国保で643件、後期高齢者保険で225件。

議員の方から増額または脳ドッグへの助成を要望。



河野議員の活動報告

- R6年8月1日 水郷小見川花火大会
2日 利根川堤防清掃
会派代表者会議
総務政策常任委員会
中央地区社協役員会
市民参加カフェ
(小見川市民センター)
17日 栗源夏まつり
18日 ボランティア清掃
20日 議会運営委員会
議会全員協議会
22日 ライドシニア勉強会
香取郡市町議会議員研修会「ドローンがもたらす産業革命」
24・25日 全国自治体議員行財政自主研究会(於、オリンピックセンター)
(9月20日)
27日 9月定例議会、本会議
総務政策常任委員会
小見川子ども食堂手伝い
9月1日 4市(鹿嶋、潮来、神栖、香取)正副議長、議運委員長情報交換会
4・5日 本会議(一般質問)
8日 桜プロジェクト草刈り
(11日)決算審査特別委員会
9日 総務政策常任委員会
福祉教育常任委員会
生活経済建設常任委員会
中央地区まちづくり協議会
ボランティア清掃
15日 議会運営委員会
本会議最終日
25日 中央地区社協一人暮らし高齢者市外レク(鏡子方面)
26日 小見川中学校体育祭
ライドシニア勉強会(為国先生講演)デマンド交通開始式典
27日 総務政策常任委員会(佐原中の生徒会選挙立会演説会見学)
29日 男女共同参画事業(国会見学)参加
4日 水郷小見川花火大会反省会
6日 人権啓発活動標語表彰式
7日 三重県桑名市議員行政視察対応(旧府馬小学校)
8日 総務政策常任委員会視察研修(日立市)
9・10日 全国市議会議長会研究フォーラム(於、盛岡)
11日 千葉県市議会議長会定例総会(於、千葉市)
中央地区社協役員会
中央地区まちづくり協議会
12日 桜プロジェクト草刈り
13日 成田国際空港対策特別委員会(空港視察)
16日 香取広域市町村圏事務組合議会
17日 香取神宮神嘗祭
18日 北総11市議員研修会(於、成田アートホテル)
19日 中央地区社協一人暮らし高齢者の集い
20日 多古町村合併70周年記念式典
24日 小見川中文化祭
ライドシニア勉強会
25日 全国発酵のまちづくりネットワーク協議会交流会
26日 全国発酵のまちづくりサミットin
27日 佐倉市市制施行70周年記念式典
29日 中央地区社協日帰り研修
30日 総務政策常任委員会
中学生議会

香取市デマンド交通
「かとくる」が10月1日
より実証運行中

乗務員不足や乗務員の働き方改革の影響から、路線バスの運行廃止や減便に伴い、香取市では公共交通体系の見直しを迫られ、10月1日からデマンド交通「かとくる」が運行を始めました。

これまでの循環バスに代わり、市の所有するワゴン車を使用し、予約に応じた運行となりますので、まずは登録が必要です。登録方法は、電話0299-9518827（予約も可）



9月まで運行していた路線バスの神里線はかとくる「神里ルート」がカバー。上の台線は朝一便のみ、かとくる「上の台線」で通学・通勤をカバーし、日中の時間帯は区域運行で、栗源地区、山田地区は地区内であればドアtoドアの予約可能。

循環バス大戸・瑞穂線はかとくる「大戸・瑞穂ルート」に変更（予約が必要）
北佐原・新島線は朝一番のみ循環バスで、日中はかとくる「北佐原・新島ルート」（予約制）
循環バス小見川・高萩線、山田線、福田線、栗源線は廃止。

代替運行として、山田地区、栗源地区、福田・長山・本矢作・伊地山・九美上地区は区域運行のかとくる利用可。

循環バス

小見川・城山線は循環バス「小見川市街地北西ルート」に変更

尚、小見川市街地は新たに循環バス北東ルート、南西ルートが運行されます。小見川駅での乗り換えが必要になる路線もありますが、一日フリー乗車券（600円）を利用すると乗り合いタクシーと同じ料金で一日中利用できます。

小見川の中央、東南地区で利用されている乗り合いタクシーは今まで通り、電話での予約です。（まず小見川支所にて登録し、利用者番号を取得してください。）予約センターの電話は0478-8315070です。

循環バス横断線（小見川・山田・栗源）は、朝一便のみ循環バス「山田ルート」（山田支所・小見川駅）に変更。
佐原区の平日周遊循環バスは「佐原市街地ルート」に変更。

循環バスは予約不要で乗車できますが、「かとくる」のルート運行も区域内運行も予約制ですので、乗車一時間前までに予約が必要です。コールセンター（電話予約）は、0299-9518827（受付時間は午前7時から午後7時）

アプリからの予約は24時間対応

利用料金



循環バス・ルート運行「かとくる」

大人300円、中学生100円、小学生無料
障害者手帳所持者（大人）100円、（中学生）無料、障害者手帳所持者と同伴する介助者100円。

尚循環バスの割引制度は回数乗車券：12枚綴りで1000円、

一日フリー乗車券：大人600円、中学生200円
（バス車内で販売）

区域運行「かとくる」

大人：5km未満600円、5km以上900円。

障害者等・運転経歴証明保有者：5km未満300円、5km以上600円

中学生：300円

小学生以下：無料

循環バスも「かとくる」も運行日は、月曜日から金曜日までの週5日。土・日・祝日、年末年始は運休です。



実証運行期間は来年の3月までですが、当初は慣れるまで混乱が予想されます。まずはオンデマンド方式で、市民にとってより利用しやすいように改善していくためにも、皆さんからの意見を寄せていただくと幸いです。

少子高齢化が急速に進み、高齢者の外出手段の必要性が急務となっています。公共の交通手段を補完して、土・日の外出等にも運行できる有償自家用移送システム（ライドシェア）の必要性も高まっています。

現在小見川中央地区のまちづくり協議会の下部組織としてライドシェアの勉強会を行っています。

皆さんで知恵を出し合って課題解決に向けていけることを願っています。

全国市議会研究フォーラムin盛岡に参加してきました

主権者教育の新たな展開

地方統一選挙における投票率の低下や地方議員になり手がなく無投票当選の議会が増えてきていることに危機感を抱き、全国市議会議長会でも主権者教育を取り上げて、研究フォーラムが開かれました。

「地方自治は民主主義の学校」といわれ、自分たちのまちをいかに安全安心な住みよい街にしていくために、有権者は選挙で政治家を選び、政治家は民意を背負って議会で発言し、次の選挙で有権者が評価する。そのためにも選挙の意義や議会の意義を、子供の時から学んでいってほしいと、議会から小、中、高校に出向いて生徒たちとの意見交換をしている先進自治体の事例発表がありました。

盛岡市では、高校生が一日の行事を通じて、定例会の議案審査の流れを疑似的に体験し、市政の課題について議員と意見交換をして提言をまとめる活動により、市政への理解を深めた。

伊那市では、全議員参加の「魅力ある議会づくり検討会」を設置し、議会への関心を高めるための方策として、高校生の議会傍聴、高校生との意見交換やグループ懇談などを行い、意見交換に参加した高校生が「子育てに優しい伊那市を作るには」をテーマに、市内の保育園の保護者にアンケートをし、336人からの回答をもとに市議会に請願が提出され、全会一致で採択された。

四日市市では、出前型意見交換会を「ワイーワイーSCM」と名付け、各常任委員会が、地域の高校・大学に出向いてテーマをもとに意見交換会を開催。主権者教育も相手の望むテーマで、望むことを叶えていく姿勢が大事とのアドバイスがありました。

山鹿市では、小学校でのシブシブ教室を開催。議論をして最終的に意見をまとめるという民主主義による

ていくという民主主義による議会体験を子供の時から経験しておくことが大事とのこと。『ポリポリ村のみんなしゅぎ』という絵本を使って議会の仕事や実際の投票体験などを行っている。



私の所属する総務政策常任委員会では、今年度の所管事務調査として、「投票率の向上策」に取り組んでおり、10月8日には日立市に移動期日前投票所についての視察研修に行ってきたが、議長会フォーラムで学んだことは、いかに議会を理解してもらい、生活に密着している政治に関心を抱いて選挙の意義を認識し、政治参加を促すには、議員はもつと街に出て直接高校生や市民の皆さんと意見交換をすべきだという事でした。今や、議員の成り手がなく無投票当選が増えているとか、投票率が低下しているという状況は、まさに民主主義の危機と言わざるを得ません。政治に対する関心を高め、開かれた議会にしていく責務は、私達一人一人が負っているのではないかと、改めて認識してまいりました。

河野議員の議会報告
そして皆で語る会

市民参加
カフェを 開催
します

日時.R6年11月16日(土)
AM10:00~12:00

場所.小見川市民センター
101号室

皆さんの御参加を
お待ちしております